

plum

December
2025

Issue
#13



事業報告

特集

第4回ツナガリ工石橋まつり開催

- ・多文化共生事業報告
- ・男女共同参画事業
- ・今後の予定



特集

第4回

ツナガリエ石橋まつり

ダ

イ

バ

ー

シ

イ

テ

1階ステージ



United States Of America

Jazz Performance ジャズパフォーマンス



外国人が見た日本写真展

Russian Dance ロシアダンス



11月15日に、ツナガ

1階の特設ステージで

を披露され、美しい歌声が

フェニックスは、鮮やか

で会場が一つになります

チーム、ムクタカラア

たびに奏でられるアンク

を体感できるステージで

の一角に飾られた「外国

も多く、訪れる方たちの

5階には、多文化を体

フロアにいる各国のボ

挨拶や早口言葉にチャ

国のバッジが作れる缶

釣りコーナーやボードゲ

人たちが一緒に楽しめる



多

文

化



T S U N A G A R I E
2 0 2 5

外
国
語
で
あ
い
さ
つ
ラ
リ

2025.11.15 土 開催

き



チ

力

ラ

に



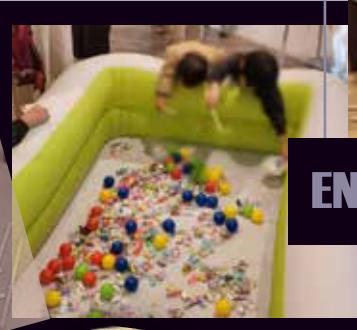
India



Indian Dance インド舞踊

アリエ石橋まつり 2025 を開催しました。は、ホゼア・ベーカーさんが耳馴染のあるジャズナンバーがロビー中に響き渡りました。ロシアのダンスグループ、小さな伝統衣装に身を包み、軽快なリズムに乗ったステップをしました。ステージのとりはインド舞踊のカタックダンスアートマ。きらびやかなサリーの衣装と、ステップを踏むクラレットの鈴の音が、視覚・聴覚の両方からインド文化でした。数々のステージパフォーマンスの傍ら、ロビーは「外国人の目を通して撮った写真」たちは、ユニークな作品を目の前で楽しめてくれました。

本館で開催されるイベントを設置。小さな子どもから大人まで、ランティアさんたちを探しながら、様々な国の言葉でチャレンジしました。チャレンジの後には、お気に入りのバッジコーナーも人気でした。その他にも、消しゴムゲームコーナー、台湾の切り絵コーナーなど、多国籍のひと時となりました。



ENJOY FISHING



体験



体験

切り絵



9/12・19
FRI

日本語ボランティア養成講座

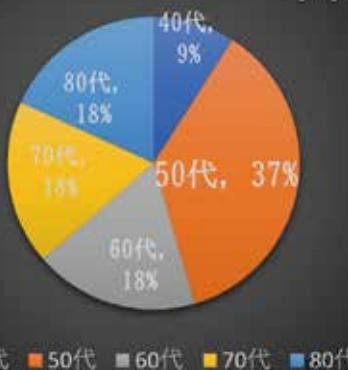
にほんごカフェ

ボランティア養成講座

多文化共生事業

●あなたの年代をお聞かせください。

年代別



●この講座をどうやって知りましたか。

広報誌、46%

ホームページ、27%

その他、27%

・図書館と阪大の学生さんから
・直轄市役所に問い合わせました。
・ソナガリエ1階のチラシ

●養成講座の内容についてお聞かせください。

大変良い

良い

まだ、よくわかりません

まだ、よくわかりません



●講座の内容でよかったこと、印象に残ったことを教えてください。

(アンケート内容より一部抜粋)

- 「学習者にストレスを与えないことが大事である」ということが印象に残った。
- 学習者さんも指導者さんも同じ立場であること。
- 共に学んでいくという事に感銘しました。
- 日本語をあらためて真から受け止めることができました。

●講座の内容で役立つと思ったことを教えてください。

- 家の言葉遣いにも気をつけるようになった。
- 学校ではなく、対等な生活者としての視点
- 寄り添って生きていくということ

●その他、ご意見等ございましたら、お聞かせください。

- 人生の中で良い勉強になりました。ありがとうございました。

にほんごカフェのボランティア養成講座を今年も開催し、約20の方に参加いただきました。講座の初日は伊東和子さんに、外国人とのコミュニケーションと心構えについて講義いただき、2日目は榎原智子さんに、にほんごカフェで活用中のテキスト「きいてまねしてはなして」の内容説明と活用法など実際の活動で役立つお話をいただきました。今後の皆さんの活躍が楽しみです。



||| にほんごカフェ開催日 |||

毎週火・水・木曜日

午前10時～11時30分

9/26
FRI

国際理解授業
ほそごう学園7年生

前半20分は「日本に暮らす外国人」をテーマに、池田市に暮らす外国人についての実情などを話しました。後半には「ひょうたんじま」の「あいさつゲーム」を実施。ゲームの後のふりかえりでは、世界には様々なあいさつがあり、それぞれ文化は違っても、互いの違いを認め合い、相手を敬う気持ちの大切さについて話し合いました。



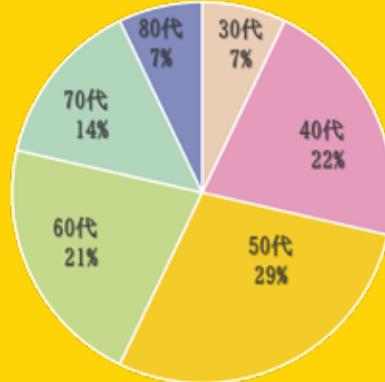
メンで多文化料理教室 ツナガル



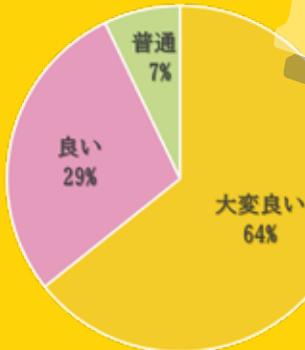
様々な国の麺料理を通し、その国の文化を知る多文化料理教室。第一回目は台湾出身のリュウ姉妹に台湾冷麺を、第2回目はインドネシア出身のアユさんからミーゴレンを、3回目はベトナムの麺入り春巻きをトーアさんにそれぞれ教えていただき参加者の皆さんと調理して食べることで多様な文化を経験しました。

参加者からは、「それぞれの国の家庭料理を知ることができた」「講師との会話の中から、その国の人々の”普通の暮らし”を知ることができた」などの感想が寄せられました。参加者と外国人講師が談笑する姿も見られ、まさに食（麺）が文化を「繋ぐ」を実感できた3日間となりました。

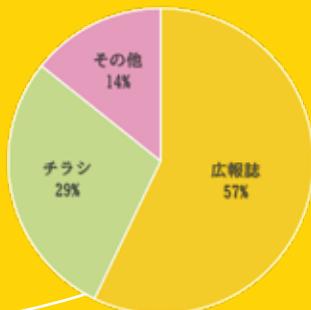
●あなたの年代を教えてください。



●この講座をどうやって知りましたか。



●本日のセミナーの内容についてお聞かせください。



●本日の内容でよかったです、印象に残ったことを教えてください。

- ・外国の家庭で食べられている家庭料理を教わったこと。普通の暮らしを知れたこと。
- ・使ったことのない調味料が知れて良かった。どれも料理がよかったです。
- ・外国の料理を学べただけでなく、文化の違いも知れて楽しかったです。

10/6月 台湾涼麺 liáng miàn リヤンメン

台灣 Taiwan



台灣涼麺

10/20月 Mie Greng ミーゴレン

インドネシア Indonesia



インドネシア 焼きそば

10/27月 gỏi cuốn ゴイケン

ベトナム Vietnam



ベトナム 生春巻き

男女共同参画事業

中谷先生の工作教室

9/13
SAT

自分だけの三輪カーを作ろう！ パパと子のものづくり ワークショップ



今回は三輪カーの制作に挑戦しました。モーターを取り付け、リード線をつなぐなど、本格的な作業も多く、難しいところはお父さんに手伝ってもらしながら、集中して作業を行う姿が印象的でした。同じ説明を受けて作っているながら、実際走らせて見ると、三輪カーの走るスピードや、走る方向など様々で、また、少しの改良でさらに変化が起きる。ものづくりの面白さを肌で感じてもらえたように感じています。

11/8
SAT

自分の気持ちによりそうために 池田市こころのケア講座

ファシリテーターの熊田さんより、知識を得ることでモラハラから自分を守り、トラウマの根源にある無力感を軽減する方法についてお話をいただきました。モラハラとは言葉や態度によって相手の心を傷つけ、尊厳を奪う「こころへの暴力」であり、指導や「あなたのために」という言葉で隠されている場合もあるため、「私が悪い」と思い込まれる危険があると学びました。参加者からは「心のザワザワに耳を傾け、もっと大切に選択し直すことにしようと思った」という感想があがりました。



11/17
FRI

男性のセカンドライフを応援します！ IDC 家事教室～簡単エプロンづくり～

第1回目はエプロンづくりに挑戦しました。参加者の皆さんには慣れない裁縫作業に集中して取り組まれている様子で、講師の明るく親しみやすい雰囲気づくりのおかげもあり、終始和やかな雰囲気であった部分が印象的でした。少人数であったため、細かいところまで講師が参加者に対して手取足取り対応できていたため、これは少人数ならではの良さであったように思います。家事ルーティンについて、魅力再発見ワークについての解説もあり、充実した講座となりました。



色々な世代の女性のための IDC おしごと Cafe

9/26
FRI

「ミドル・シニア女性のためのキャリアデザイン」



これまでのさまざまな経験を活かして、これから働き方、自分らしいキャリア、楽しく生きていくためのお金と仕事について一緒に考えました。まずはライフプランを立て、自分に合う働き方を知り、可視化することで、何を自分はしたいのかを具体的に考えることができました。その後、年金や投資などお金について最新の情報を学びました。講師の植田さんの「金額で考えるのではなく、いつ自分がお金を使いかを優先すべき」という言葉が印象的でした。

9/29
FRI

「わたしと仕事～リスクингのはじめ方～」



適職診断やハローワークについての説明、職業訓練や給付金について学びました。使える情報を知ることができたのはもちろん、講師自身が体験してきたエピソードが多く紹介されたことで、より身近にハローワークを感じることができた講座になりました。

11/9
SUN

パパ料理～オムライスにチャレンジ～ いけだパパスクール



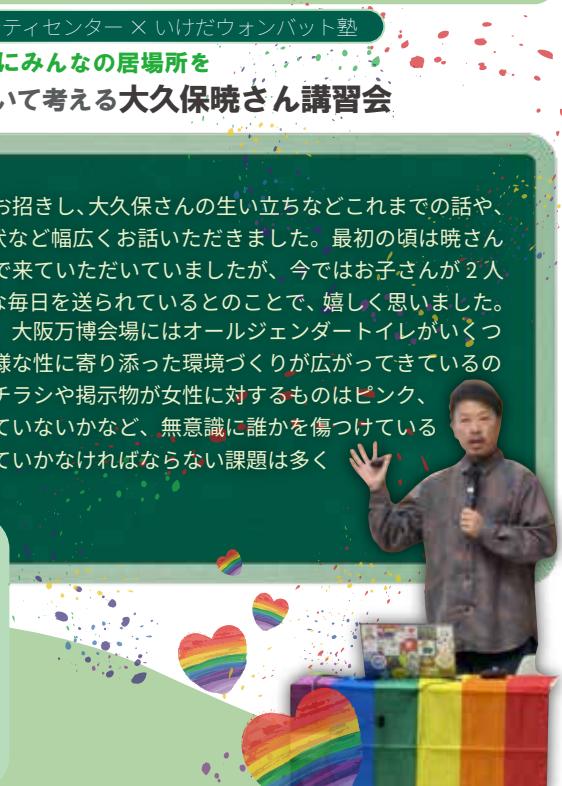
育児中のパパとその子どもが集まり、6児の父でシェフである大下さんから「パッカーンオムライス」の作り方を指導していただきました。基本的なレシピだけでなく、付け合せの飾り切りや野菜の形から動物を連想するクイズなど「食育」の観点からも楽しく料理ができるヒントを教えていただき、子どもたちも目を輝かせていました。最初は慣れない手つきだったパパも、大下さんの明るく丁寧な指導により美味しいオムライスを作ることができました。参加したパパからは「目からうろこの情報がたくさんあり勉強になった。家でも料理の機会を作っていくと思う」「日常の家事から取り組んでいきたい」という感想が寄せられました。

11/28
FRI

みなさんのまちにみんなの居場所を LGBTQについて考える大久保暁さん講習会

大久保暁さんを講師としてお招きし、大久保さんの生き立ちなどこれまでの話や、LGBTQに対する世の中の現状など幅広くお話をいただきました。最初の頃は暁さんパートナーの希望さんお二人で来ていただいていましたが、今ではお子さんが2人も増え、猫たちと共に賑やかな毎日を送られているとのことで、嬉しく思いました。

お話の中で出てきたように、大阪万博会場にはオールジェンダートイレがいくつもあり、世の中が少しづつ多様性に寄り添った環境づくりが広がってきているのではないかと感じた一方で、チラシや掲示物が女性に対するものはピンク、男性に対するものは青となっていないかななど、無意識に誰かを傷つける行動がないか今後も考え続けていかなければならない課題は多くあると知る機会となりました。



12/6
SAT

第2期

IWN

チャレンジ宣言!!



12月6日㈯に、最終回となるIWN5回目を開催し、これまでのプログラムの集大成として一人一人のチャレンジ計画を5分で発表する「チャレンジ宣言」を行いました。参加者のみなさんは緊張している様子でしたが、宣言の前に全体コーディネーターの小安さんからプレゼンのコツを伝授していただき、仲間たちと最後の練習をしたことでの緊張がほぐれた様子でした。

本番は9名の参加者が、市長・小安さん・第2回講師の蒲生さん・チャレンジ支援金審査委員・そして応援に駆けつけた1期生の前でチャレンジ宣言を行いました。内容は市民同士の助け合いをすすめる仕組みづくりや多文化共生、教育やスポーツなど「九人九色」でしたが、どの宣言にも中心には「人とつながる」という思いがありました。これまでのプログラムで得たロジカルシンキングやコミュニケーションスキルを存分に発揮した発表となり、一人ひとりに熱い拍手が送られました。

市長からは、「参加者の皆さんのが羽ばたくことは池田市にとって大きな財産です。誰かが手を差し伸べる池田市であってほしいと思います」とエールが贈されました。

みなさん、本当に疲れ様でした！

あなたらしい一歩を踏み出せ
Ikeda Women's Network

2025.12.6 IWNチャレンジ宣言!!



グラレコ IWN1期生 塩谷祐希さん

自分の思いをカタチに。

男女共同参画事業

今後の予定



- 11月17日(月)**
 - 筋肉エクササイズ
 - 基礎知識・基本手当
 - 家事ルーティーン決めよう
 - 魅力アピールワーク

時間 午前10時～正午
- 12月12日(金)**

清

 - はじめての起業
 - 出力を最大化
 - ご飯を炊く（味の味噌汁）

時間 午前10時～午後1時
- 2026年1月9日(金)**

かんたん中華料理

 - 回鍋肉（ホイコーロー）
 - トマトと卵のスープ
 - その他

時間 午前10時～午後1時

【費用】2,000円 1回500円

【場所】ダイバーシティセンター

【定員】12人 1日だけの参加もOK!!
【対象】男性 単日参加できる方

・材料の用意で、裁縫や献立の変更があるかもしれません。

・アレルギー対応は行っておりません。

申し込み ➤➤➤



池田市ダイバーシティセンター 池田市石橋1-23-6 ツナガリエ石橋5階 idc@city.ikeda.osaka.jp 072-768-8020

防災=特別な人の仕事?
~誰もが担い手になれる
地域づくり~

ダイバーシティセンター × 危機管理課 × いけだウォンバット塾 池田市

2025年12月19日(金)
午後1時30分～3時30分

講師 小山内 世喜子

定員 40名(先着順)
※本講演会には、市職員も参加します。

場所 池田市役所7階 大会議室

主催 ダイバーシティセンター 072-735-7588
危機管理課 072-754-6263

※自主防災組織の方は危機管理課へ(072-754-6263)お申込みください。

11月22日(土) 受付スタート
申し込みは二次元コードから

おさない せきこ
講師 小山内 世喜子

一般社団法人男女共同参画地域といいえどー代表理事、青森県立芦アドバイザー、防災士
2024年1月の能美半島地震発生時、1回にわたって被災地穴水町などを被災を受け入り、避難所の運営、講習会に携わる。NHK「日曜討論」、「おはよう日本」などに出演。第5回ジャパンICBアワードにて「特別賞」受賞。国(内閣府、文部科学省)の有識者会議委員、内閣府男女共同参画能美半島震災対応状況調査委員会、山形県防災会議地震部会委員も務める。青森市在住。

池田市ダイバーシティセンター
Ikeda Diversity Center
大阪府池田市石橋1丁目23番6号ツナガリエ石橋5階
072-735-7588 072-735-7589 idc@city.ikeda.osaka.jp [Facebook]facebook.com/ikedadiversitycenter

池田市ダイバーシティセンター ニュースプラムは
年4回6月、9月、12月、3月に発刊します。

ルーリーピン 魚礼萍さんと一緒に
冬そづくし

費用 500円

定員 10名
(定員を超えた場合は抽選)

日時 2026年1月26日(月)午前10時～14時
場所 池田市ダイバーシティセンター 多目的スペース
(阪急宝塚線石橋阪大前西口下車 石橋1-23-6 ツナガリエ石橋5階)
申し込み 1月5日(月)から13日(火)2次元コードより申し込み下さい。

問い合わせ 池田市ダイバーシティセンター
072-735-7588
idc@city.ikeda.osaka.jp

1月13日(月)〆切

二次元コードよりお申し込みください。

WINTER かけだ パパススクール

「パパのためのスクールを開講しています!
プレパパ、そして育児中のパパの皆さん、一緒に遊び、交流しましょう!」

2026年2月7日(土)

講師 産後ケアとパートナーシップ
講師の法人マドレネピーナ
共同代表理事 山本裕子

時間 午前10時～11時30分
定員 20名

対象 プレパパ、育児中のパパ。
子連れの受講も可。
ツナガリエ石橋5階

場所 池田市ダイバーシティセンター

コーディネーター 荒木正太
NPO法人ファザーリングジャパン会員
池田市在住・4歳の父

申し込み

二次元コードよりお申し込みください。

お問い合わせ 池田市ダイバーシティセンター
072-735-7588
idc@city.ikeda.osaka.jp

1月13日(月)〆切

二次元コードよりお申し込みください。